

かほく あい こども園だより

平成29年3月24日 第13号

社会福祉法人 敬愛信の会

かほく あい こども園

発行責任者 園長 横山 稔



① 事故なし ② 怪我なし ③ 笑顔で帰宅

園長 横山 稔

今回のタイトルは、玄関の正面に掲示してあるものです。かほくあいこども園が『大事にしてきたこと』です。夕方「にこにこ顔」の「元気な子どもたち」を保護者に引き渡すために、教職員30名全員が、毎日ありったけのエネルギーを使って、全園児にかかわってきました。

お陰様で、子どもたちに大きな事故・怪我がなく、平成28年度が終わりそうです。とてもうれしく思っています。

朝、子どもが「にこにこ」・「元気」に玄関から教室に向かうと、保護者はとても「安心」します。そして、「心穏やか」に職場に向かう姿があります。

夕方、子どもは、玄関で保護者の顔を見つけると、うれしくて保護者の所に駆けていく姿があります。保護者も笑顔いっぱいの子どもの見つけて、「にこっ」とします。

一日を元気に過ごした、笑顔いっぱいの子どもの、保護者に引き渡さなければと思う瞬間です。

これからも、子どもが、①事故なし ②怪我なし ③笑顔で帰宅 できるように、取り組みを進めて参りたいと思います。

49名の年長組の皆さん、ご卒園おめでとございます。皆さんは、かほく あい こども園 第4回目の卒園児になります。河北町内の6つの小学校に入学します。明るい・元気な一年生になって、お家の人、そして、河北町の人を元気にしてください。

最後になります。一年間、子どもたちを温かく見守り支えて下さいました保護者の皆様、地域の皆様、ほんとうにありがとうございました。心から感謝申し上げます。

一年を振り返って…担任より(1・2歳児)

いちご組



初めて出会った春、泣いて始まった園生活。子ども達もお家の方も不安いっぱいだった事でしょう。私達も不安でしたが、日々の生活の中で少しずつ成長していく子ども達から、安心を与えてもらいました。今では、好きな歌を大きな声で歌ったり、名前を呼ぶと「はい」と返事をして立つ姿があり、無反応だった頃が嘘のようです。体もぐんぐん大きくなり、帰りの挨拶が抱っこから、ぎゅーっと抱き合う形に変わりました。手を広げると笑顔で飛び込んでくる子ども達が愛おしくて、みんなの先生になれて良かったなあと感じています。初めての事にも喜んで参加する子ども達。これからも、のびのびと健やかに成長していく事を楽しみにしています。一年間、私たちの保育に向き合い、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

おねがい 卒園式、入園式、新学期準備のためしばらくの間、連絡ノートの担任からのコメントを控えさせていただきます。お家の方からの連絡は朝に必ず目を通し確認しますので、ご了承ください。

卒園式の日(3/27月曜日)は、給食がありません。おにぎりとお菓子を持たせてください。

さくらんぼ組



昨年4月、かわいいさくらんぼくみの子どものたちとの出会いがありました。あの頃は、まだ慣れない保育者たちに戸惑ったりしながらも、“自分たちの先生”として小さいながらも受け入れてくれたことを今でも覚えています。一緒に過ごしていると、言葉の数が増えたり、トイレでの排泄ができたり、一つ一つが嬉しく思えました。なかでも、さくらんぼくみになり初めての遊戯室での集会に行く時に「つながって」の一言でさっと繋がってくれた子どもたち。言葉が通じることの素晴らしさ、すぐに友だちと繋がることのできる素晴らしさに感動したことを今でも覚えています。

この一年、子どもたちと楽しく、そしてゆったりと過ごさせていただきました。4人の保育者がいるので、一人ひとりに対して時間をかけて伝えたいことや関わることができたように思います。だからこそ今、子どもたちは少しずつ自分なりの色を出し始め、思いを伝えたり、一人であることが増えたり、友だちのことを助けてあげようという優しい心も育ってきました。

一年間、保護者の皆様とたくさんお話しさせていただいたこと、子どもたちと楽しく過ごさせていただいたこと、とても嬉しかったです。本当にありがとうございました。

年長さん、たくさん 遊んでくれて ありがとう!

お別れ会



小学校に行っても
頑張るね!

みんなで作った
写真立てを
プレゼントしま
した!



年中さんが中心
になって会を進
めてくれました

一年を振り返って・・・担任より(3・4・5歳児)

年少組(うさぎ・いす・こあら)

50名の元気いっぱいな年少組。3クラスに分かれていますが、クラスの壁を越えて毎日みんなで遊び、たくさんの行事に取り組んできました。4月当初は新しい環境に泣いて登園する子もいましたが、今では全員が笑顔で登園できるようになったこと、とても嬉しく感じています。自分から友達を誘い遊ぶ姿が増えてきました。たくさんの友達ができましたね。できるようになったことも増え、活発に動けるようになり、最近では簡単なルールのある遊びを楽しんでいます。毎日「今日もやるの?」とわくわくしながら聞いてくる子ども達。リレー遊びやしっぽとりゲームでは、自然と友達を応援したり、勝つとハイタッチをして喜んだり…。楽しさがわかってきたと同時に子ども達の和やかな絆が見え、成長を感じました。4月から比べると心も体もぐんと大きくなりましたね。

もうすぐ年中組。進級する喜びがふくらんでいる子ども達です。春からはみんなで小さい組さんを面倒みて下さいね!保護者の皆様には、日々の保育を温かく見守り、たくさんのご協力を頂いたことに心から感謝しております。ありがとうございました。

年中組(つばめ・いるか)

4月、新しいお友だちを迎え、50名で年中組がスタートしました。クラス替えがあり、新しいお友だち、新しい先生達との出会いがありました。すぐに慣れ、笑顔いっぱい過ごすことができました。お友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知り、椅子取りゲームやフルーツバスケットなど、全員で楽しみました。勝った時の喜び、負けた時の悔しさをゲームを通して学ぶことができました。一つ一つの行事に精一杯取り組み、「できた!」「楽しかった!」を全員で感じ合い、一步一步年長組への階段をのぼっている子ども達です。

もう少しで、いよいよあこがれの年長組!「自分たちがリーダーになるぞ!」ととても張り切っています。元気で優しいステキな年長組になれると思っています。保護者の皆様には、たくさんのご協力、ご参加をいただき、本当にありがとうございました。

年長組(ぞら・ひかり)

2名の新しいお友だちを迎え、年長組がスタートしました。春から様々な行事に意欲的に参加し、そのたびにクラス、学年のまとまりが感じられ、成長していった子ども達。運動会や生活発表会では、みんなの心をひとつにして、一人ひとりが楽しみながら、堂々と発表することができました。毎日の遊びの中では、自分の得意な事が増え、じっくりと遊んだり、友だちとも積極的に遊び、その中で友だちの良いところを認めたり、助け合いや譲り合いなども見られるようになりました。また小さい組さんにも優しくしたり、面倒を見てくれるようになり、嬉しく思いました。

春にはピカピカの一年生。これから色々な事に挑戦しながら、友だちをたくさん作り、元気いっぱい過ごして欲しいと思っています。保護者の皆様にはたくさんのご協力、ご参加をいただき、感謝しています。一年間ありがとうございました。

